

# 「中納言」を活用した一歩進んだコーパスデータ分析

中俣尚己（京都教育大学）

「中納言」は国立国語研究所が開発したコーパス検索アプリケーションソフトである。現時点において「中納言」の適切な利用は文法研究のための基本的なスキルと言ってもよい。本チュートリアルでは、中納言そのものの検索の仕組みについては中俣(2021)『「中納言」を活用したコーパス日本語研究入門』(ひつじ書房)やYou Tubeの解説動画に譲り、Excelを活用した中納言のデータ分析方法を解説する。具体的には、コロケーションでの共起語のリストの作り方をベースとし、そのリストを既に公開されているBCCWJの語彙表と連携させることで、コロケーションの強度の指標であるMI-Scoreを簡単に計算する方法を紹介する。また、他データとの連携は文体の研究においても有益である。特に、異なるジャンルの文書間の比較を行う際は、必ず語数表を元に調整頻度を計算しなければならない。最後に、新しい文体研究の方法として「まとめて検索：KOTONOHA」についても紹介する。